



求職者支援訓練～農産加工販売科



たからべ森の学校

学校だより

発行元：たからべ森の学校

住所：曾於市財部町北俣 5410-1

電話：0986-28-6120

FAX：0986-28-6121

URL：http://t-morinogakkou.jp/

Vol.31

今月の1枚



平成 27 年度 求職者支援訓練 農産加工販売科入校式を行いました。10 名の訓練生を迎え 6 次産業化のための農産物の生産から、加工までの訓練スタートです 【筆者】堀内 加奈子

農産加工販売科は、平成 28 年 2 月 1 日～7 月 29 日までの 6 ヶ月間、農業基礎、栄養学、食品加工理論などの基礎的な学習から、野菜栽培実習、調味加工実習、企画販売実習などの実習に加え、生産管理についてや、加工工程の記録といったパソコンを用いた知識・技術を学びます。

農業講座の講師、谷口先生。農業の基礎、野菜の栽培方法、土作りから収穫、出荷準備の行程を優しく教えます。また、訓練生がしっかり学べる環境づくりと、快適な学校環境を創ります！

農業基礎・生産加工管理実習では、学校農園で栽培予定の長ネギ、人参、大根、キュウリ、トマト等 10 種類の種の特徴と、栽培時期や管理方法等を勉強し、栽培計画と、生産管理表の作成をしました。

食品加工の講師、山路先生。栄養士、野菜ソムリエなどの資格も取得している、まさに食分野のエキスパート。畑から食卓までのかけ橋になること、そのおいしさや楽しさを伝えるスペシャリスト！

食品衛生管理知識の授業では、まず食中毒の原因と予防法と、食品の品質を劣化させる微生物について。次に細菌の検査や水質の検査について学習。これから加工するうえでとても重要となってくる、細菌や食品添加物についても学びました。

食品加工の講師、藤崎先生。フレンチシェフ藤崎先生の経験豊富なこれまでの取り組みや活動、食品加工に関する知識や技術を教えます。加工するうえでのテクニックや、加工作業でのポイントを訓練生に伝授！

食品に携わる者の心構えという観点から、目標設定シートの作成で、訓練生自身がこの 6 ヶ月間でどんな事を頑張りたいのか、訓練期間中に取り組む目標を立てました。食品の変質とその原因、貯蔵法（水分や温度など）乾燥による貯蔵の種類、人工乾燥法など食品衛生における貯蔵のあり方や、その種類を学びました。

パソコンに関する講師の東先生。パソコンの電源の入れ方から、パソコンを使った楽しい活用法等、分かりやすく教えてます。他にも職業能力基礎や、就職支援の授業も行います。授業内容も面白く、とっても親しみやすい人柄が、訓練生に人気♪

パソコンの基本的な使い方、入力などの操作説明、ファイル、フォルダの知識や取り扱いについて、ビジネス文書の作成方法、インターネットについても勉強しました。先生の話に耳を傾け、ノートをとり、皆さん熱心に訓練に取り組んでいます。しっかり時間を取ることで、訓練生全員がスムーズに授業に取り組んでいるようです。

新しい訓練のスタートを切り、これから 6 ヶ月間、就職活動、再就職の目標達成に向け、私たちスタッフも全力でバックアップし、充実したより良い訓練にして行きたいと思います



児湯郡社会福祉協議会の皆様

お越し下さいました

1月29日金曜日、宮崎県児湯郡、社会福祉協議会の方々22名。高鍋町、新富町、西米良村、木城町、川南町、都農町からお越し下さいました。

机、椅子、黒板、チョーク。学校の雰囲気を感じられる普通教室にご案内。たからべ森の学校の紹介、会社概要、職業訓練の流れ、職業訓練内容(カリキュラム) 訓練生の様子、地域との関わりについて(イベントの参加・イベント計画・運営) スタッフ紹介、今後計画していることなどを紹介させて頂きました。

学校生活、授業の様子など参考になればと思い、スライドや卒業生が半年間の学校生活の撮影写真を集めて作ってくれた、DVDをご覧いただきました。

また、校内施設をご案内しました。学校農園はあいにくの雨となり、ご紹介出来ませんでしたが、別棟にあるのでパソコン室をご覧頂きました。最後の質問タイムでは、施設運営の状況など様々なご質問も頂き、私達もとても勉強になりました。お足元の悪いなか、お越しいただき有難うございました!

都城市、三股町、志布志市、曾於市市役所の皆様

合同でお越し下さいました

2月1日月曜日、都城市、三股町、志布志市、曾於市市役所の皆様合同で14名の方々がたからべ森の学校へお越し下さいました。

中学校時代に職員室として使われていた教室を、スタッフの手作りで改装し、現在、訓練生達の休憩室やお客様との打ち合わせスペースなど、多目的に活用しているForest Spaceにご案内。

今日の市町村でも問題になっている人口減少。それをどう食い止めていくか。「移住・田舎暮らし体験プログラム」について、私たちの活動内容をお話させて頂きました。閉校跡地を利用した職業訓練校や曾於市さんと一緒に取り組んでいる農業田舎暮らし体験の話積極的に聞いていただき、学校恋活イベント、移住・田舎暮らし体験での参加者の様子などプロジェクトで紹介させて頂きました。また、たからべ森の学校の取り組み、私たちが曾於市で事業を始めることになったキッカケや、曾於市の地理的な優位点、事業をしている中で感じている課題など、ご説明させて頂きました。今後の事業計画などご相談することもできた時間となりました。あつという間の1時間半となりました。今後の活動の参考になると嬉しいです! お越しいただき有難うございました!



最強寒波到来!! 記録的な寒波に覆われあたり一面銀世界となりました。

たからべ森の学校で初雪を観測したのは、1月19日3cm程つもり、喜んで雪だるまを作成! 初雪を喜んだその週末1月25日日曜日。今シーズン一番の強い寒気の影響で、北陸と西日本を中心に非常に強い風が吹き大雪となりました。

記録的な寒波に覆われ鹿児島県も含め各地で雪。たからべ森の学校あたり一面銀世界となりました。午前、午後とずんずん積もり、映画「北の国から」のロケ地の様に深い雪となりました。触るとフワフワでとってもやわらかい綺麗な雪でした。

ニュースでの情報だと、強烈な寒波の影響で長崎の記録的な積雪のほか、沖縄では39年ぶり、奄美大島では115年ぶりのみぞれ雪を観測。また、25日朝の最低気温も北海道から九州まで氷点下となり、鹿児島では39年ぶり、佐賀では73年ぶりの記録となるなど、各地で今シーズン一番の寒さとなったそうです。窓から見える雪景色。猛烈に降り、あつという間に500mlのペットボトルが隠れる程に積りました。

学校の水道管は、、、凍結により水が出ませんΣ(Δ°;/)/…!!これはピンチです!! 水が出ないということで、何より困るのがまずトイレ!! 近所の財部北小学校さんは水は使え、トイレも使えたのでトイレを借り、小学校まで車で走る。という人生初の体験。小学校で水を頂いて可能な限り水補給。あとは、雪を集めて、ストーブで溶かし、トイレの貯水タンクに入れるという今までにないエコ体験を実行しました。水を使えない生活というのは、やはり大変ですね。普段「蛇口をひねると水が出る。」当たり前に使っている水道水。水の大切さを痛感しました。(°´Δ`°)。

厳しい寒さのピークを越えても、防寒グッズが活躍する寒さがまだ続くと思いますので、体調管理にも気をつけて元気に過ごしていきたいと思います。

